



Powering Real-Time Business Operations™

よくあるご質問 (FAQs)

お客様からよくいただくご質問をまとめました。質問項目をクリックすると、回答をご参照頂けます。

質問リスト

一般的な質問	2
VANTIQ とは?	2
VANTIQ を利用する費用は?.....	2
トライアル期間もしくはフリーミアムバージョンはありますか?	2
VANTIQ の様なスタートアップ企業で重要なソリューションを担えますか?	3
VANTIQ の競合優位性は?	3
VANTIQ が適合する利用シーンは?	3
“マンマシン・コラボレーション”とは?	4
AI は、人の必要性を排除するのでは?	4
VANTIQ のパートナーになれる可能性は?	4
VANTIQ は産業別のアプリケーションを提供しますか?	4
製品に関する質問	5
他のプラットフォームと比較してどれくらい生産性が高いですか。	5
VANTIQ のアプリケーションはどのようにデプロイ・管理されていますか。	5
VANTIQ はどのような種類の環境にデプロイすることができますか。	5
VANTIQ のアプリケーションを開発するにはどのようなスキルが必要ですか。	5
VANTIQ の拡張性と信頼性はどの程度でしょうか。	5

アプリケーションのアップデートを行った場合のダウンタイムはどれくらいですか。	6
VANTIQ で RESTful なサービスを作成できますか。	6
VANTIQ はどれくらい安全ですか。	6
VANTIQ プラットフォームとのデータのやり取りはどのように行いますか。	6
VANTIQ は予測分析や機械学習を行うことができますか。	7

一般的な質問

VANTIQ とは？

VANTIQ はリアルタイム・イベントドリブン型アプリケーションをローコードで開発・分散・管理するための、他に類を見ないプラットフォームを提供します。次世代のデジタルビジネス・アプリケーションを構築する際に VANTIQ を使用すると、製品化までの時間が劇的に短縮されるため開発や保守の費用が削減され、更にダイナミックに変化する市場の要件にアジャイルに対応できるため、柔軟な拡張性が提供されます。

VANTIQ を利用する費用は？

VANTIQ はローコード・高生産性のアプリケーションを開発・実行可能な Platform-as-a-Service (aPaaS) です。サブスクリプションモデルの基本ライセンス価格と、システムが処理する「イベント・メッセージ数」や、分散した「エッジノード数」などによって最終的な価格が計算されます。VANTIQ の導入効果と価格についての詳細は info_japan@vantiq.com までお問合せ下さい。

トライアル期間もしくはフリーミアムバージョンはありますか？

VANTIQ が開催する Tech Workshop に参加することで VANTIQ デベロッパー向けプラットフォームへのアクセスを提供致します。詳細は info_japan@vantiq.com までお問合せ下さい。

VANTIQ の様なスタートアップ企業で重要なソリューションを担えますか？

VANTIQ は一般のスタートアップと違います。VANTIQ を創業した Marty Sprinzen と Paul Butterworth は、創業前にも個別又は共同で多数のソフトウェア開発プラットフォーム会社を創設し成功させてきました。例えば、4GL プラットフォームの Forté Software 社は当時最も急成長したソフトウェア会社の一つであり、新規株式公開を成功させた後に Sun Microsystems に 10 億ドルで買収されました。また VANTIQ は、提供するプラットフォームのパワフルな機能性から急成長しており、世界中にオフィスがあります（北米: ウォルナットクリーク, カリフォルニア、日本: 東京、中国: 北京、EU: フランス/パリ, イギリス/ロンドン, ドイツ/ケーニヒスフェルト, スペイン/マドリッド, イスラエル/テルアビブ、中南米: メキシコ, ブラジル、など）。

VANTIQ の競合優位性は？

これまで企業がリアルタイム・イベントドリブン型アプリケーションを作ろうとすると、複数のコンポーネントから成る複雑なテクノロジースタックを選択しがちでした。これに対し VANTIQ は、完全なソフトウェア開発ライフサイクルをサポートするフルスタックのシングルソリューションです。VANTIQ 以外にも、リアルタイムまたはイベントドリブン・アプリケーションのソリューションを提供していると主張する会社があります。しかし、そのようなツールを検討する時は、それらの複雑度とどれだけの経験を必要とするのかを考慮すべきです。更に、ビジネスアプリケーションがエッジ処理に変わっていく際に必要な分散型のアーキテクチャーが提供されているか、単にコンピュータ間・マシン同士のコミュニケーションだけでなく、重要なマンマシン・コラボレーションまで実現する機能があるかなどを見定めることが必要です。

VANTIQ が適合する利用シーンは？

エンタープライズシステムや IoT デバイスから発生する“イベント”が、ビジネスフロー上をリアルタイムに流れていくほとんどのケースに VANTIQ は適合します。

特にこれらのイベントが処理された結果で何か効果的なアクションに繋げる際に、人とアプリケーションを連携させるマンマシン・コラボレーションに長けています。

具体的な事例は www.vantiq.co.jp をご参照下さい。

“マンマシン・コラボレーション”とは？

急速にデータが溢れ返るビジネス社会において、アプリケーションの実現にリアルタイム・イベントドリブン型を採用することは標準になりつつあります。

さて、ほとんどのリアルタイムビジネスが、必ずどこかで人的作業を必要とします。そのため、人とシステム/マシンとの真のコラボレーションの実現が、組織にとって最も大切な価値を生むのです。

AIは、人の必要性を排除するのでは？

AIや機械学習によって、今まで人間やマシンが行なってきた仕事の在り方は確実に変わって行くでしょう。しかし、現在の組織の中で活かされている人間の知性、経験、知恵などは、時間をかけても容易に取って代わられることはありません。

正解は“人”対“マシン”ではなく、その2つの強い連携にあります。VANTIQはそれを実現しています。

VANTIQのパートナーになれる可能性は？

VANTIQはパートナーを大切にしています。もしあなたの組織がまだ独自でVANTIQのアプリケーションを作ることができない場合、VANTIQの既存パートナーの中から経験豊富なパートナーをご紹介し協力関係の構築などを支援します。

VANTIQのパートナーにご興味がある方は info_japan@vantiq.com までご連絡下さい。

VANTIQは産業別のアプリケーションを提供しますか？

VANTIQは、リアルタイム・イベントドリブン型アプリケーションを必要とするどんな業界や組織でもご活用頂けるプラットフォームです。

通常VANTIQがエンドユーザーのアプリケーションを作ることはありませんが、業界毎に精通しているパートナーと協力し、特定マーケット向けのソリューションを提供します。詳細は

info_japan@vantiq.com までご連絡下さい。

製品に関する質問

他のプラットフォームと比較してどれくらい生産性が高いですか。

VANTIQ の開発環境はローコードで開発ができ、高い生産性を誇ります。

VANTIQ は分散プログラミングを含むイベントベースのアプリケーションの構成要素を抽象化してパーツ化しており、アプリケーションの開発からデプロイまでのライフサイクル全体を通して、通常少なくとも 10 倍生産性が向上いたします。

VANTIQ にはモバイルやウェブの UI 開発を迅速に行うためツールも含まれております。

開発者はイベントドリブン型アプリケーションを迅速に開発できる GUI ツールと、学習しやすい VANTIQ 独自のプログラミング言語を使用して開発を行います。

VANTIQ のアプリケーションはどのようにデプロイ・管理されていますか。

VANTIQ のアプリケーションは VANTIQ プラットフォーム内で管理されています。

アプリケーションのモデリング、コーディング、管理は VANTIQ の開発環境で行われます。

VANTIQ はどのような種類の環境にデプロイすることができますか。

クラウド、オンプレミス、エッジ上にデプロイすることができ、VANTIQ はそれらの分散された環境を統合して管理することができます。

VANTIQ のアプリケーションを開発するにはどのようなスキルが必要ですか。

VANTIQ アプリケーションの開発を始めるには、実務レベルの SQL と JavaScript の知識があれば十分です。

VANTIQ の拡張性と信頼性はどの程度でしょうか。

VANTIQ はレジリエンシーと拡張性を持ったクラスタで構成されています。

単一のノードで障害が発生しても、サービスが停止しないように別の複数のノードが持続するようになっています。

さらに、VANTIQ プラットフォームは水平及び垂直にスケーリングします。

そのためシステムは、実行されているアプリケーションのリソースの使用率に基づいて迅速にスケールアップ、スケールダウンします。

アプリケーションのアップデートを行った場合のダウンタイムはどれくらいですか。

VANTIQ のアプリケーションはダイナミックデプロイを行うため、ダウンタイム無しでアップデート可能です。

VANTIQ で RESTful なサービスを作成できますか。

意識せずアプリケーションを作成しても自動的に RESTful なアプリケーションになります。

※REST で扱いたいコンポーネントに適切な権限設定を行う必要があります。

VANTIQ はどれくらい安全ですか。

VANTIQ は、イベントベースのアプリケーションのセキュリティで利用できる幅広いセキュリティ、整合性およびプライバシー保護の機能を含む包括的なアプローチを採用しております。

- 認証
- 認可
- 整合性
- プライバシー
- エッジデバイス

さらに、VANTIQ は高度に安全なテクノロジーと手順を用いて、ホストされたイベントベースのアプリケーションを運用いたします。

詳細はウェブサイトにあるセキュリティに関するホワイトペーパーをご確認ください。

<https://vantiq.co.jp/resources/security-white-paper/>

VANTIQ プラットフォームとのデータのやり取りはどのように行いますか。

適切な認証設定を行うことで、VANTIQ リソースに外部から REST と WebSocket で直接アクセスすることができます。VANTIQ 内では REST、AMQP、MQTT、KAFKA、EMAIL、SMS、プッシュ通知などの種類を持つ「Source」を作成することができ Source を使うことで外部からのデータを

受信したり、送信したりできるようになります。標準で Source が持つプロトコル以外を使用する必要がある場合は拡張版の Source を使用することができます。

VANTIQ は予測分析や機械学習を行うことができますか。

VANTIQ 自体は予測モデルや機械学習を行うための仕組みではございませんが、データストリームに情報を追加してスコアリングモデルに渡すことができます。例えば Microsoft ML Studio のような Web サービスにデータを渡すことで、分析モデルから派生したスコアリングエンジンを簡単に実行できます。

VANTIQ は機械学習のシステムをエンタープライズアプリケーションに接続するのに最適です。より具体的なシナリオについては VANTIQ にお問い合わせください。